

令和 5年 5月15日  
資料提供  
県庁・西牟婁・東牟婁振興局  
同時提供



## 南紀熊野ジオパーク探偵団 令和5年度活動「海洋環境を考える」を実施します

～ 自然や環境を考える高校生・中学生を募集 ～

「南紀熊野ジオパーク探偵団」は、探究活動を通じて得る新たな気づきをもとに、「think locally, act globally」（地域で考え、地球規模で行動）の視点に立ち、未来を考え、地元が抱える問題の解決に向け、自立的な思考力を備えた人材の育成を目的に、専門家の指導や助言を受けながら、子供たちが主体的に調査・研究等の活動を行います。

「海洋環境を考える」をテーマに活動を実施します。

### ◆探偵募集

募集対象：自然や環境に関心のある県内高校生及び中学生

募集期間：令和5年6月16日（金）までに、ご応募ください。

応募方法：メール又はFAXで、南紀熊野ジオパーク推進協議会事務局まで

メール：e0320005@pref.wakayama.lg.jp FAX：0735-67-7191

※参加希望者が多数の場合は、調整する場合があります。

詳しくは、ホームページを御覧ください。 <https://nankikumanogeo.jp/event/tanteidan2023/>

### ◆日程等

日程	内容	
令和5年7月上旬	事前学習 (オンライン)	本年度の活動概要と問題意識を共有します。
7月15日(土) 14:45~16:45	現地調査活動①	海洋ごみ調査 定員30人程度 場所：白浜町 志原海岸 予備日：7月22日(土)
7月16日(日) 10:00~12:00	現地調査活動②	海洋ごみ調査 定員30人程度 場所：新宮市 三輪崎海岸 予備日：7月23日(日)
調査から概ね1月以内 (参加者等と調整し決定)	事後学習① (オンライン形式)	調査結果の報告と課題の共有、意見交換をします。
参加者等と調整し決定	事後学習② (集合形式)	プラスチックとの付き合い方について考えます。 現地活動で収集した海洋プラスチックごみを用いた実験も予定しています。
(随時)	探究活動	専門家の助言を受けながら、グループで更に調査・分析・考察を進めます。
令和6年 1月頃(予定)	活動発表会	探究活動の成果を発表し、専門家の評価を受けることで、新たな気づきを得ます。

※新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、日程・内容を変更する場合があります。

※山をフィールドとした活動も今後実施する予定です。

担当課	南紀熊野ジオパーク推進協議会事務局 (南紀熊野ジオパークセンター内)
担当者	大江・本郷・後呂
電話	0735-67-7100